

## 日本映画上映会の御案内

2013年7月31日

2012年より、在南アフリカ共和国日本大使館と日本研究センターは、日本文化の更なる発信を目的とし、日本研究センターが設置されているプレトリア大学ビジネススクール (Gordon Institute of Business Science) において、定期的に日本映画上映会を実施しております。

その第9回目として、9月15日(日)午後2時より、「ウォーターボーイズ」を上映することと致します。

上映作品は日本語音声・英語字幕です。入場は無料です(4. 無料チケットについて参照)。

なお、会場ではDVDを校内の視聴覚機材を使用してスクリーンに映し出す方式を採用するため、一般の商業映画館での映画上映とは雰囲気が異なりますことを御了承ください。

### 1. 日時

9月15日(日)午後2時

### 2. 会場

プレトリア大学ビジネススクール  
(Gordon Institute of Business Science ;  
26 Melville Road, Illovo, Johannesburg)

### 3. 上映作品 (日本語音声・英語字幕)

ウォーターボーイズ (2001年、91分、フジテレビジョン、アルタミラピクチャーズ、東宝、電通)

監督：矢口史靖

出演：妻夫木、玉木宏、真鍋かをり ほか

あらすじ：廃部寸前の唯野男子高校水泳部。部員は、やる気もなくズルズルと続けてしまった3年の鈴木ただ1人。だが、そんな水泳部の顧問に新人のピチピチ女教師・佐久間先生が就任したことから、部員は一挙に28人に膨れ上がった。が、佐久間先生が本当に教えたかったのは、競泳ではなく、なんとシンクロナイズドスイミングだったのだ！

佐久間先生の熱い思いを知ったとたん、生徒たちは恐れをなして逃げ帰ったが、鈴木を含む間の悪いヘナチョコ人(チャランポランな元バスケ部の佐藤、ガリガリのダンス少年の太田、カナヅチの金沢、ちょっとフェミニンな早乙女)だけが言いくるめられてシンクロをする羽目に。しかも佐久間先生は勝手に文化祭でのシンクロ発表会を申請してしまった。もう、あとに引けない5人…。

ところが、便りのはずの佐久間先生は突如の産休に。これ幸いと、5人は生徒会であっさりシンクロ発表会を取り下げ、プールは例年通りバスケ部が釣り堀で使用することとなった。だが目的を失い、周囲からは陰口をたたかれて、5人はクサクサした気持ちが収まらない。「やっぱりシンクロやろうぜ！」5人はいつの間にか、プールに走り出していた。



(c)2001 FUJI TELEVISION, ALTAMIRA PICTURES, TOHO, DENTSU

### 4. チケットについて

入場は無料ですが、席に限りがありますので、先着順とさせていただきます。

チケットの申し込みは、8月1日(木)より日本大使館広報文化センターの e-mail アドレス ([info@pr.mofa.go.jp](mailto:info@pr.mofa.go.jp)) で受け付けます。チケットはお一人様4枚まで申し込み可能です。申し込み締切は9月8日(日)とさせていただきます。

### 5. お問い合わせ先

在南アフリカ日本大使館 文化班 西島  
TEL: 012-452-1500 FAX: 012-460-3880  
Email: [shota.nishijima@mofa.go.jp](mailto:shota.nishijima@mofa.go.jp)